



## 平成29年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月13日

上場会社名 **ダイト株式会社** 上場取引所 **東**  
 コード番号 **4577** URL **http://www.daitonet.co.jp/**  
 代表者 (役職名) **代表取締役社長** (氏名) **大津賀 保信**  
 問合せ先責任者 (役職名) **執行役員 経営企画室長** (氏名) **桑島 豊** TEL **076-421-5665**  
 四半期報告書提出予定日 **平成29年1月13日** 配当支払開始予定日 **平成29年2月1日**  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : **有**  
 四半期決算説明会開催の有無 : **有**

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年5月期第2四半期の連結業績（平成28年6月1日～平成28年11月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第2四半期	19,219	4.9	2,126	14.9	2,083	10.4	1,423	12.3
28年5月期第2四半期	18,319	9.8	1,850	4.0	1,886	9.6	1,267	14.2

(注) 包括利益 29年5月期第2四半期 1,100百万円 (△16.2%) 28年5月期第2四半期 1,313百万円 (△7.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第2四半期	113.79	—
28年5月期第2四半期	101.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第2四半期	44,848	24,473	53.8	1,928.79
28年5月期	43,340	23,560	53.4	1,850.47

(参考) 自己資本 29年5月期第2四半期 24,137百万円 28年5月期 23,157百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年5月期	—	15.00	—	—	—
29年5月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年5月期の連結業績予想（平成28年6月1日～平成29年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,100	4.8	3,700	4.1	3,750	1.0	2,600	1.3	207.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年5月期2Q	12,519,064株	28年5月期	12,519,064株
② 期末自己株式数	29年5月期2Q	4,681株	28年5月期	4,624株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年5月期2Q	12,514,407株	28年5月期2Q	12,514,841株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、英国がEUから離脱したこと等による悪影響が懸念されましたが、11月に行なわれた米国大統領選挙後、金融市場を中心に好転しました。しかし、為替市場の急激な円安への移行や株高による好感度は局地的であり、今後も引き続き米国の経済政策並びに市場の動きが注視される状態となりました。

医薬品業界におきましては、平成25年4月に厚生労働省より「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」が公表されたことに続き、平成27年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2015」（いわゆる骨太方針2015）にて、「後発医薬品に係る数量シェアの目標値については、2017年（平成29年）中に70%以上とするとともに、2018年度（平成30年度）から2020年度（平成32年度）末までの間のなるべく早い時期に80%以上とする。」と明記され、ジェネリック医薬品は今後一層数量シェアの拡大が見込まれております。しかしながら、社会保障費における薬価制度の在り方が政府内で活発に議論されるなど、医薬品業界として先行き不透明な状況であり、当社としても一層の経営効率化への努力が求められております。

このような状況のもと、当社グループは生産基盤の充実と積極的な営業活動を図っており、当社が新たに建設した第六原薬棟及び第三原薬包装棟の本格稼働が第1四半期より始まりました。

売上高の販売品目ごとの業績は次のとおりであります。

原薬では、消化性潰瘍剤原薬及び血圧降下剤原薬等のジェネリック医薬品向け原薬の販売が堅調に推移し、売上高は11,572百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

製剤では、医療用医薬品における新薬や長期収載品の製造受託や一般用医薬品の販売が減少となりましたが、自社開発ジェネリック医薬品の販売が増加したことにより堅調に推移した結果、売上高は7,454百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

健康食品他につきましては、新商品の販売等により堅調に推移し、売上高は192百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高19,219百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益2,126百万円（前年同期比14.9%増）、経常利益2,083百万円（前年同期比10.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,423百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より1,508百万円増加し、44,848百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少613百万円並びに投資有価証券の減少326百万円などがあつた一方で、受取手形及び売掛金の増加1,092百万円、仕掛品の増加430百万円並びに原材料及び貯蔵品の増加839百万円などがあつたことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末より595百万円増加し、20,375百万円となりました。これは主に、流動負債その他の減少351百万円などがあつた一方で、支払手形及び買掛金の増加521百万円並びに未払法人税等の増加474百万円などがあつたことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より912百万円増加し、24,473百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加1,236百万円があつた一方で、その他有価証券評価差額金の減少222百万円などがあつたことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度より0.4ポイント増加し、53.8%となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末より271百万円増加し、1,622百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は2,143百万円(前年同期比436百万円の増加)となりました。これは主に、売上債権の増加額1,183百万円並びにたな卸資産の増加額1,345百万円があった一方で、税金等調整前四半期純利益2,084百万円、減価償却費1,379百万円及び仕入債務の増加額885百万円の計上があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,330百万円(前年同期比8百万円の増加)となりました。これは主に、生産設備の拡充に伴う有形固定資産の取得による支出1,340百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は519百万円(前年同期比193百万円の減少)となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,000百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出1,168百万円並びに配当金の支払額187百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期(平成28年6月1日～平成29年5月31日)の通期の連結業績予想につきましては、平成28年7月12日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,351,135	1,622,536
受取手形及び売掛金	8,813,035	9,905,360
電子記録債権	4,073,158	4,146,317
商品及び製品	1,314,927	1,391,365
仕掛品	2,100,713	2,531,157
原材料及び貯蔵品	3,568,370	4,407,434
その他	901,145	665,270
貸倒引当金	△41,674	△40,443
流動資産合計	22,080,813	24,629,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,774,504	9,322,731
機械装置及び運搬具(純額)	5,642,685	5,242,295
その他(純額)	2,029,706	2,267,930
有形固定資産合計	17,446,896	16,832,957
無形固定資産	400,122	313,687
投資その他の資産		
投資有価証券	3,087,805	2,760,945
その他	396,179	383,265
貸倒引当金	△71,585	△70,879
投資その他の資産合計	3,412,399	3,073,331
固定資産合計	21,259,418	20,219,975
資産合計	43,340,231	44,848,976
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,644,277	4,165,397
電子記録債務	679,957	1,082,315
短期借入金	4,170,000	4,030,000
1年内返済予定の長期借入金	2,113,778	2,072,030
未払法人税等	366,930	841,297
引当金	145,512	120,916
その他	3,945,541	3,593,738
流動負債合計	15,065,997	15,905,695
固定負債		
長期借入金	3,671,089	3,544,668
退職給付に係る負債	455,403	464,060
その他	587,432	461,464
固定負債合計	4,713,924	4,470,193
負債合計	19,779,922	20,375,888

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,367,774	4,367,774
資本剰余金	4,253,965	4,253,965
利益剰余金	13,329,269	14,565,530
自己株式	△11,076	△11,215
株主資本合計	21,939,933	23,176,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,144,316	922,120
為替換算調整勘定	247,997	126,716
退職給付に係る調整累計額	△174,643	△87,321
その他の包括利益累計額合計	1,217,670	961,514
非支配株主持分	402,705	335,517
純資産合計	23,560,308	24,473,087
負債純資産合計	43,340,231	44,848,976



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
売上高	18,319,051	19,219,449
売上原価	14,611,111	15,147,928
売上総利益	3,707,940	4,071,521
返品調整引当金繰入額	439	-
返品調整引当金戻入額	-	2,164
差引売上総利益	3,707,501	4,073,686
販売費及び一般管理費	1,857,160	1,947,365
営業利益	1,850,340	2,126,320
営業外収益		
受取利息	486	468
受取配当金	37,871	40,667
受取保証料	7,437	8,613
その他	26,632	16,096
営業外収益合計	72,426	65,844
営業外費用		
支払利息	22,155	15,022
為替差損	6,209	91,202
その他	8,108	2,640
営業外費用合計	36,472	108,865
経常利益	1,886,294	2,083,300
特別利益		
補助金収入	-	8,700
特別利益合計	-	8,700
特別損失		
固定資産除却損	5,960	188
固定資産圧縮損	-	6,889
特別損失合計	5,960	7,078
税金等調整前四半期純利益	1,880,334	2,084,922
法人税等	622,795	675,933
四半期純利益	1,257,538	1,408,988
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,377	△14,989
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,267,916	1,423,977

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)
四半期純利益	1,257,538	1,408,988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89,055	△222,195
為替換算調整勘定	△26,495	△173,480
退職給付に係る調整額	△6,682	87,321
その他の包括利益合計	55,878	△308,354
四半期包括利益	1,313,417	1,100,634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,331,694	1,167,822
非支配株主に係る四半期包括利益	△18,277	△67,187

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,880,334	2,084,922
減価償却費	1,228,216	1,379,065
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,655	△1,936
賞与引当金の増減額(△は減少)	△44,666	△35,151
返品調整引当金の増減額(△は減少)	439	△2,164
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	12,720
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,476	134,227
受取利息及び受取配当金	△38,357	△41,135
支払利息	22,155	15,022
固定資産除却損	5,960	188
売上債権の増減額(△は増加)	879,864	△1,183,648
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,286,903	△1,345,946
仕入債務の増減額(△は減少)	△352,606	885,492
その他	191,594	490,019
小計	2,470,899	2,391,674
利息及び配当金の受取額	38,357	41,135
利息の支払額	△23,131	△14,796
法人税等の支払額	△797,186	△304,375
その他	17,425	29,392
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,706,364</b>	<b>2,143,030</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,325,385	△1,340,611
無形固定資産の取得による支出	△5,075	△2,081
その他	8,728	12,649
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,321,731</b>	<b>△1,330,043</b>

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	1,010,000	△140,000
長期借入れによる収入	-	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,401,961	△1,168,169
配当金の支払額	△186,578	△187,751
自己株式の取得による支出	△1,829	△139
リース債務の返済による支出	△133,421	△23,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	△713,789	△519,957
現金及び現金同等物に係る換算差額	△392	△21,627
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△329,549	271,401
現金及び現金同等物の期首残高	1,918,749	1,351,135
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,589,199	1,622,536

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年6月1日至平成27年11月30日)

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成28年11月30日)

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。